

2014年3月期

決算説明会資料



KURODA ELECTRIC Co., Ltd.

2014年5月27日

黒田電気株式会社
代表執行役社長（COO）
細川 浩一

1. 2014年3月期実績

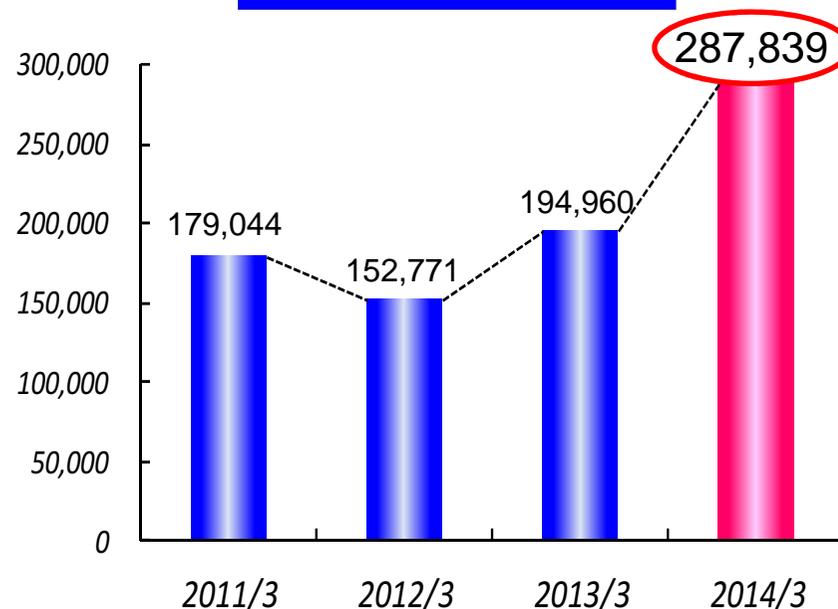
2014年3月期 決算ハイライト

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は過去最高を更新

| 単位 百万円 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 連結業績 (前年同期比) | 287,839 (147.6%) | 8,669 (134.5%) | 9,075 (138.2%) | 5,792 (140.1%) |

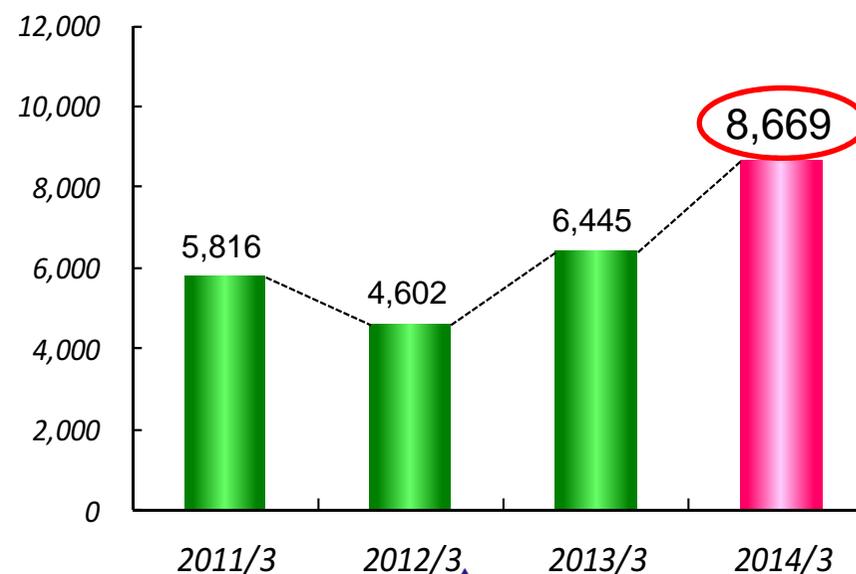
単位: 百万円

連結売上高推移



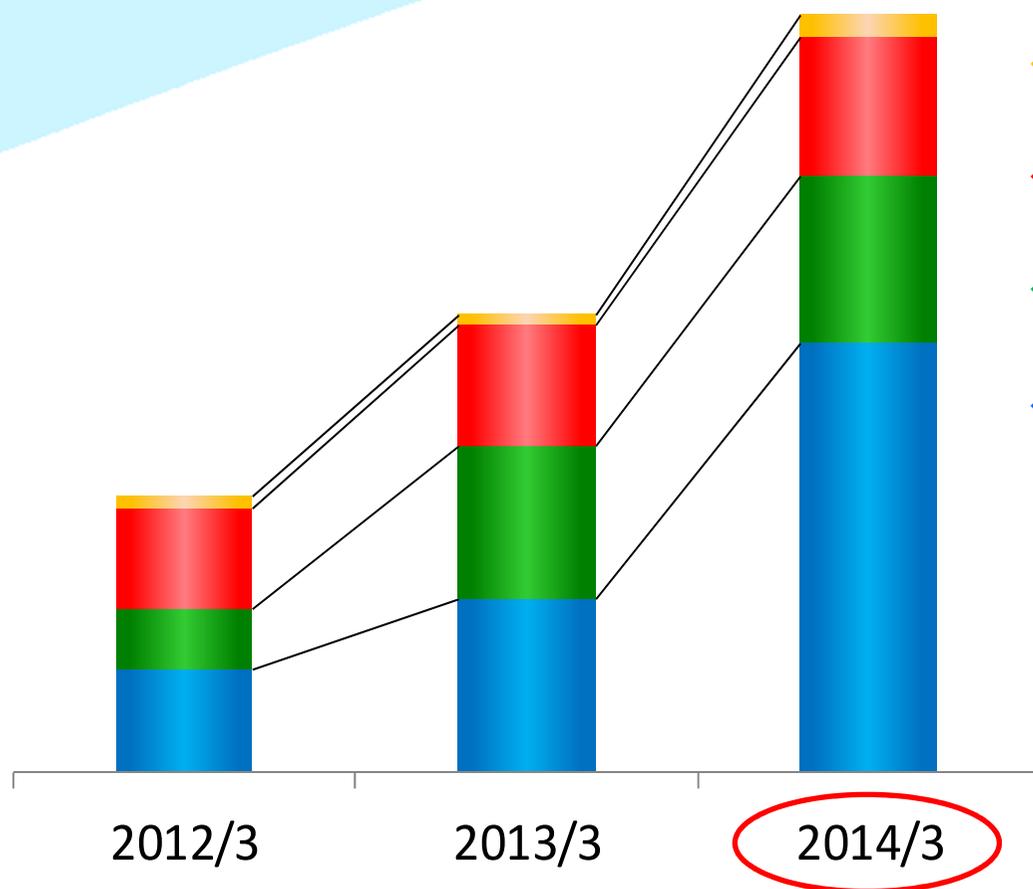
単位: 百万円

連結営業利益高推移



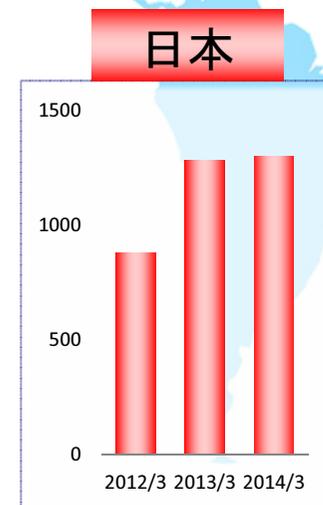
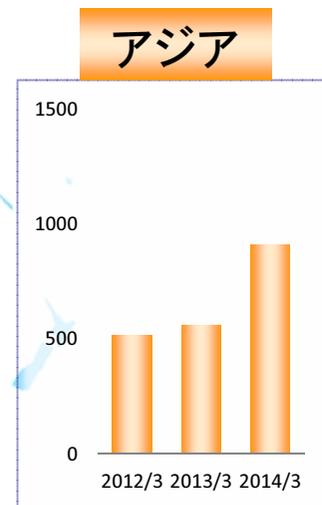
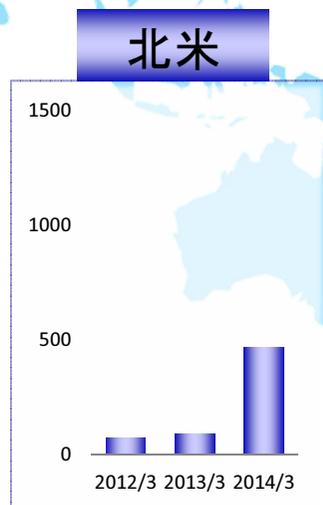
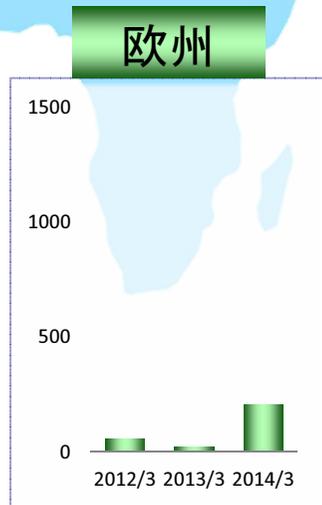
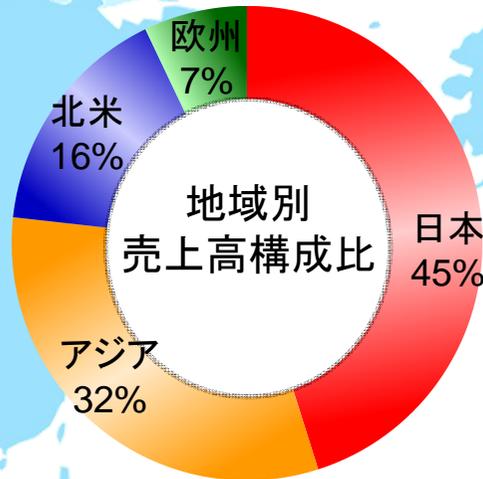
主要セグメント別売上推移

2013年3月期対比伸長率 165%



- ◆ 白物家電 (伸長率183%)
・インドの樹脂成型工場の稼働率が向上
- ◆ 自動車 (伸長率 116%)
・製造子会社が好調に推移
- ◆ モバイル (伸長率 109%)
・スマートフォンの世界的需要増
- ◆ 大型液晶 (伸長率 248%)
・新規ビジネスの拡大

エリア別売上推移



単位: 億円

2. 中期経営計画の進捗について

中期経営計画の目標

中期経営方針(5ヶ年) 2011年11月発表

- ① 地域・事業領域の拡大
- ② 商社機能は生かしつつ、製造比率を高める
- ③ グローバル化の推進

重点戦略

- ① 海外事業の拡大
- ② 戦略的投資
- ③ グローバル事業展開強化
- ④ グループ経営強化

定量的目標 2016年3月期

連結売上高 **2,800億円**

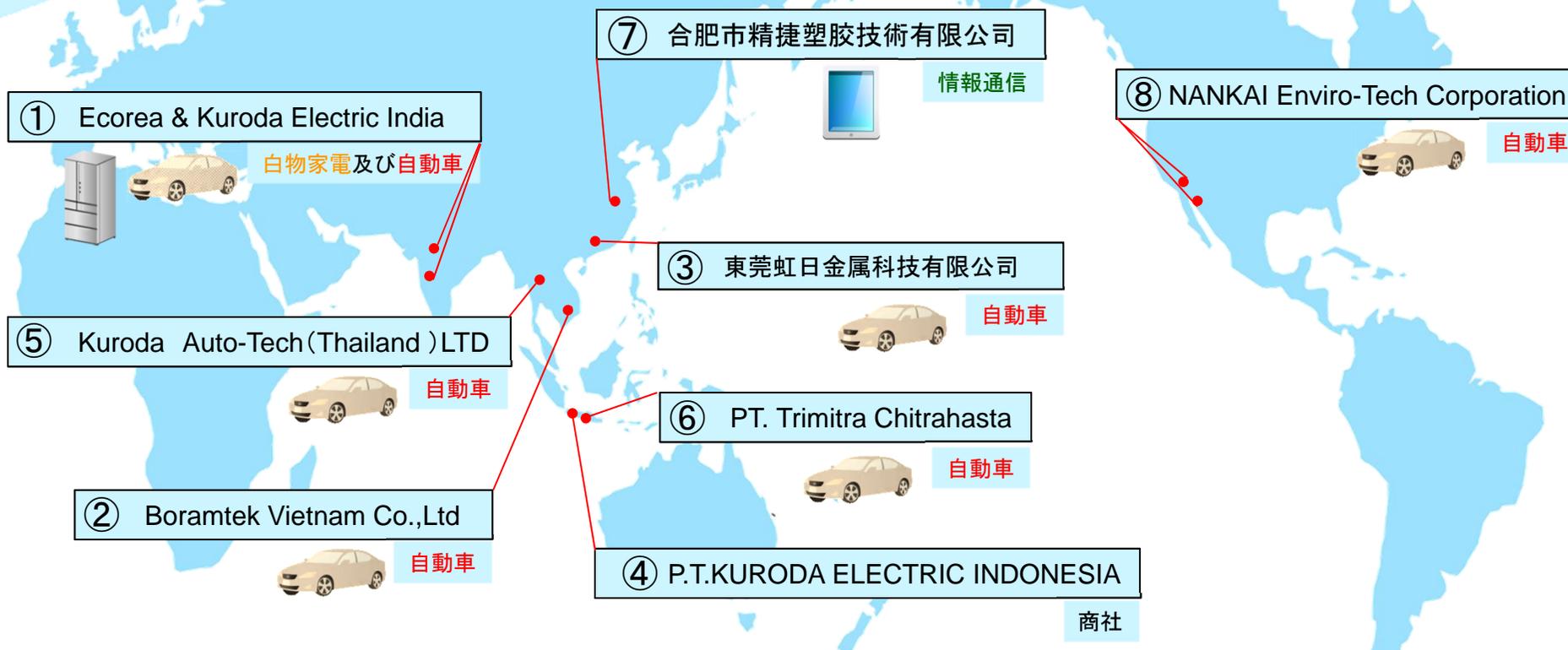
連結営業利益 **112億円**

営業利益率 **4.0%**

重点戦略に対する具体的取り組み

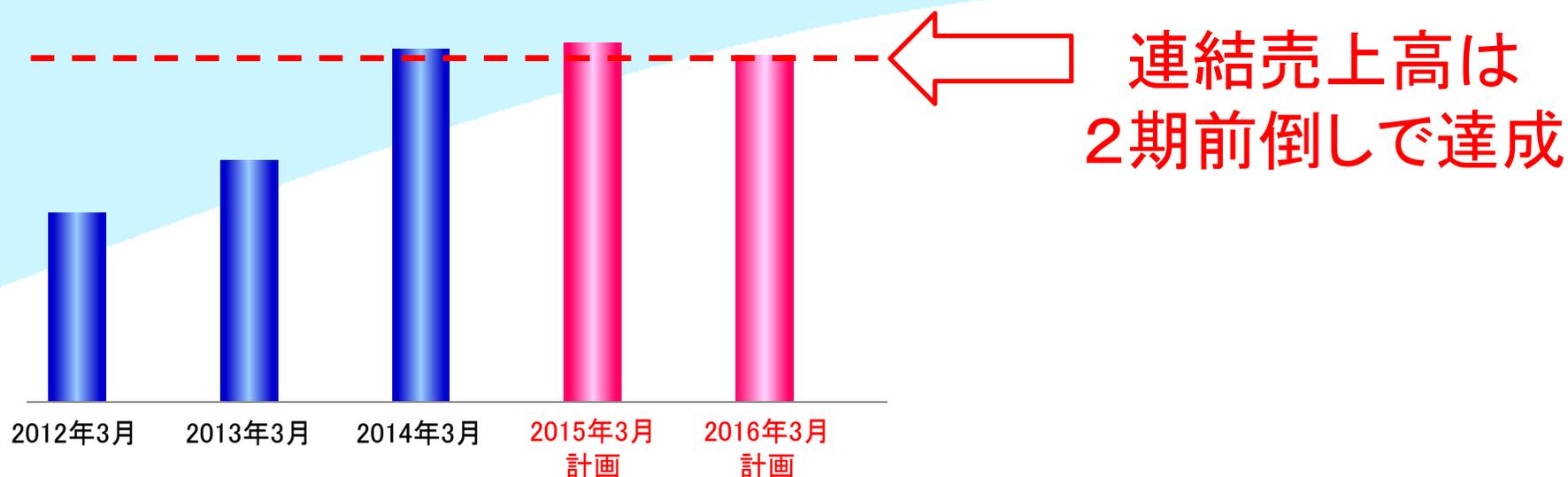
新たな製造会社と拠点

重点事業への集中と適切な設備投資の実施

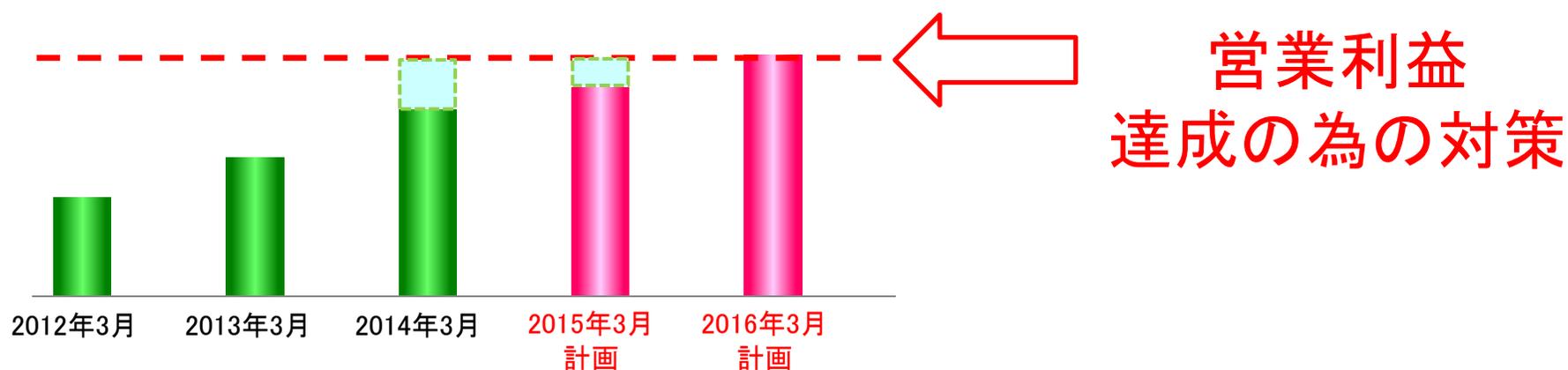


中期経営計画の目標と進捗

売上高



営業利益



3. 2015年3月期見通し

ビジネス環境

市場環境

- ① 世界経済は下振れ傾向
- ② 新興国の景気減速
- ③ 消費税増税の駆け込み需要の反動減
- ④ 為替・株価は安定傾向
- ⑤ 日本市場における売上伸長は限定的

セグメント動向

- ① スマートフォンを中心とした情報通信関連は引き続き好調を見込む
それに伴い、中・小型液晶関連も拡大を予測
- ② 自動車関連は、新興国市場を中心に拡大傾向が継続 国内は横ばい
- ③ 白物家電関連は、新興国は現地モデルを中心に引き続き成長を見込む

スローガンと新体制

◆第80期 2014年度スローガン

新体制で、「収益の追求」を図り、

「質を高め前進する」

高い目標に挑戦し必達する。

そして、グローバルな継続的成長を目指す。

◆新体制

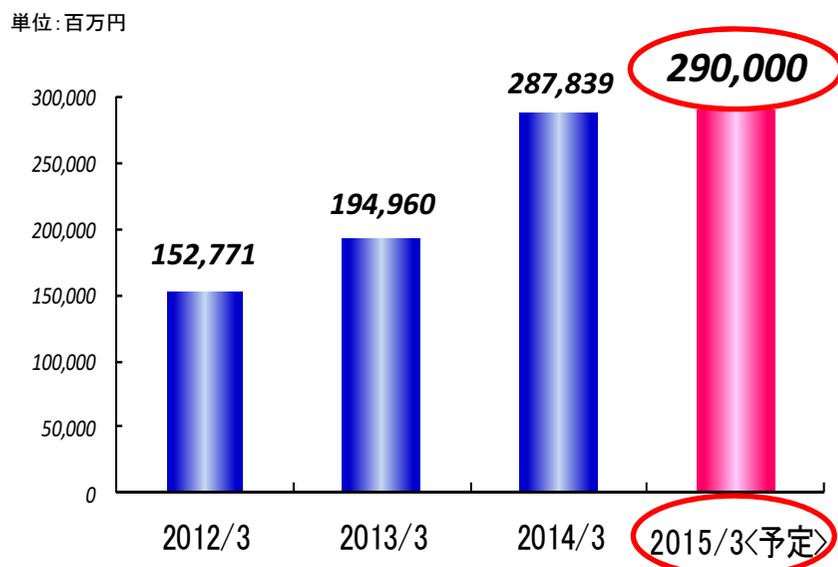
代表執行役会長兼CEO 金子 孝
代表執行役社長兼COO 細川 浩一

ツートップ体制

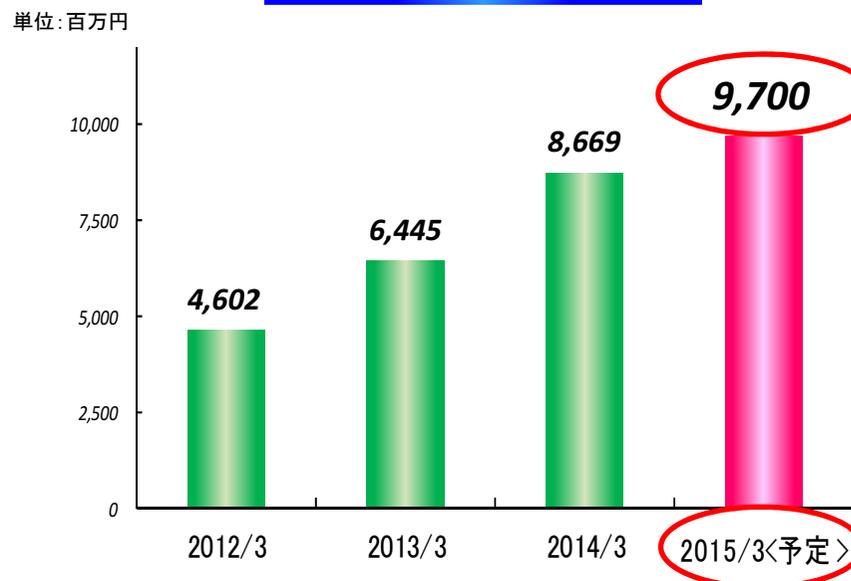
今年度業績も過去最高を更新見込み

| 単位 百万円 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----------------|---------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 連結業績 (前年同期比) | 290,000 (100.8%) | 9,700 (111.9%) | 9,700 (106.9%) | 6,100 (105.3%) |

連結売上高推移



連結営業利益高推移



中期スローガン 「攻めの姿勢で展開する」

◆中期経営方針

- ・地域・事業領域の拡大
- ・商社機能は生かしつつ、製造比率を高める
- ・グローバル化の推進

2012年3月期～2016年3月期

5ヶ年計画(現行)

2016年3月期～2018年3月期

3ヶ年計画(次期)

今年度中に「次期中期経営計画」を立案